

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第4学年

小⑧学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第4年	
教科等名	音楽			学習グループ	⑧	
ねらい	(1) 音や音楽に関心を向け、曲の雰囲気を感じることができる。 (2) 音楽に合わせて身体を動かしたり、音楽を聴いて自分なりに表そうとしたりする。 (3) 歌や楽器の音に興味を持ち、鳴らしたり鳴らそうとしたりする。					
担当教員	宮川亜実、足立美香			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	日本傑作絵本シリーズ ドオン! (福音館)					
主な指導の工夫	(1) 聴覚、視覚、触覚等生徒に合った感覚を通して音楽に親しめるようにする。 (2) 全身で音楽を感じられるようにするために、段階的に身体を動かしたり、教材を。 (3) 個々に適した楽器選びや鳴らしやすいように楽器の角度の位置に配慮する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	・季節を感じよう(春) ・楽器に触れよう	7	◆ 楽器に興味をもち触れたり鳴らしたりする。 ◆ 春の歌から春の雰囲気や楽しさを感じる。 ◇ 鑑賞・歌: 「春がきた」「お花がわ ◇ 身体表現: 「あたま・かた・ひざぼん」 ◇ 楽器: 打楽器等			○
6 7	・季節を感じよう(夏) ・日常生活の音を知ろう	6	◆ 夏の歌から明るい雰囲気を感じたり、リズムを楽しむ。 ◆ 日常生活から聞こえる音に気付き、音の楽しさ面白さを感じる。 ◇ 鑑賞・歌: 「夏だ!」「花火」「雨の ◇ 身体表現: 「さかながはねて」 ◇ 楽器: オーシャンドラム等			○
9 10 11	・季節を感じよう(秋) ・音の重なりを感じよう	7	◆ リズムを感じたり、他の児童との音の重なりを感じる。 ◆ 秋の歌からゆっくりとした雰囲気を感じたり、リズムを楽しむ。 ◇ 鑑賞・歌: 「虫の声」「とんび」 ◇ 身体表現: 「みんなでたたこう」 ◇ 楽器: 和太鼓、鳴子、打楽器			○
12 1	・季節を感じよう(冬) ・音の強弱や速度の違いを知ろう	8	◆ 冬の歌から楽しい雰囲気やリズムを感じる。 ◆ 歌や身体表現を通して、強弱や速度の違いによる感じ方を知る。 ◇ 鑑賞・歌: 「メリーさんの羊」「もみの木」 ◇ 身体表現: 「こすれこすれ」 ◇ 楽器: 木琴、鈴、ハンドベル			○
2 3	・音楽で世界を旅しよう	7	◆ 様々な国の伝統的な楽器やリズムを聞いたり鳴らしたりし、音楽の楽しさを感じる ◆ 音色に興味をもち、曲を聞いて楽器を鳴らしたり鳴らそうとする。 ◇ 鑑賞・歌: 「サンバ」「フラ」等 ◇ 身体表現: 「世界の伝承遊び」 ◇ 楽器: 琴、ジャンベ、ウクレレ、			○

※ 評価の観点: 「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第4年	
教科等名	図画工作		学習グループ		⑧	
ねらい	(1) 様々な素材に触れ、形や色、感触などを、感じたり視線を向けたりする。 (2) 素材に気付き、繰り返し取り組む中で、自分の手足や指を動かそうとする。 (3) 活動する中で、自分の気持ちや感じたことを自分なりの方法で表す力を付ける。					
担当教員	宮川亜実、足立美香		年間授業時数 35 時間			
使用教科書	あかちゃんのおそびえほん(5)うごくにんぎょうあそび(偕成社)					
主な指導の工夫	(1) 活動前に手足を動かす準備体操を行い、手指を使うことを意識付ける。 (2) 自発的な動きや関わりが出るよう、教材配置や姿勢の取り方に配慮する。 (3) 個々の実態に応じて、道具の持ち手や長さ、太さ等を調整する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	絵具で遊ぼう	8	◆ 手指を動かして絵具と関わる。 ◇ 絵具に触れて遊ぶ。 ◇ 画用紙などに絵具で色を付け、春の掲示物やこいのぼりなど飾りを作る。	○		○
6	透明ビニールで遊ぼう	4	◆ 素材の感触や透明であることに気付いて、自分から働き掛ける。 ◇ ビニールを触ったり、切ったりして変化させ、関心を向ける。 ◇ 貼り合わせたり、色を付けたりして変化に気付いて関わる。	○		○
7	冷たい感触で遊ぼう	3	◆ 冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わる。 ◇ 氷絵具で遊んだり、描いたりする。 ◇ 片栗粉粘土に触れたり、手を動かしたりする。		○	○
9 10 11	染物をしよう	9	◆ 色や形を選んで、染物をする。 ◇ 好きな色の染料や模様付けに使う道具を選ぶ。 ◇ 教職員と一緒に手順を確認し、色を混ぜたり、染めたりする。	○		○
12 1	粘土で作ろう	8	◆ 粘土にたくさん関わり、形を作ったり、作品にしたりする。 ◇ 粘土をこねたり、伸ばしたりつぶしたりして関わる。 ◇ 自分の作った作品に関心をもつ。		○	○
3	注いで作ろう	3	◆ 注ぐことや注ぐことで起きる変化に気付いて関心を向ける。 色水や洗濯のりを容器や袋に注ぐ。 指先や手のひらの感覚に集中して、いろいろな感触に触れる。		○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和4年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	4年			
教科等名	自立活動	グループ	8学習グループ			
ねらい	(1) 相手や様々な働き掛けに気持ちや注意を向けて、感じたり、感じ分けたり、期待したり、楽しんだりすることができる。 (2) いろいろな姿勢をとること、身体を動かすことを通し、身体感覚を高め、リラックスできる身体をつくと共に、自分の身体を使う力を高める。 (3) 自分の気持ちや要求を自分なりの方法で表したり、伝えたりする力を付ける。					
担当教員	宮川亜実、足立美香	年間授業時数	122.5 時間			
使用教科書	にしまきかやこのえほん「わたしのワンピース」(こぐま社) 「あいうえおうさま」(理論社) 「こどもきせつのぎょうじ絵じてん 第2版小型版」(三省堂) 絵本・いつでもいっしょ2「どうぶつなんびき?」(ポプラ社) 幼児絵本シリーズ「やさいのおなか」(福音館) こねこちゃんえほん6「かぜひいちゃった」(金の星社) 「ふわふわちゃんおでかけこんにちは」(教育画劇)					
主な指導の工夫	(1) 児童個々の課題に応じて、教材等を工夫し指導する。 (2) いろいろな姿勢をとること、身体を動かすことを通し、身体感覚を高める。 (3) 外部専門員のアセスメントや助言を生かし、指導の積み重ね、継続を図る。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	はじまり・からだ		◆ 相手に伝わるよう自分なりの手段で返事をする。 ◇ 呼名 ◆ 関わりや活動に気持ちや注意を向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ◇ 歌、身体遊び、読み聞かせなど	○		
通年	個別の取組		◆ 様々な働き掛けに気持ちや注意を向け、感じたり感じ分けたりする。 ◇ コミュニケーションの学習(絵本、玩具を介した学習、身体遊びなど) ◇ 認知の学習(手指の操作、因果関係の理解、視覚・聴覚・触覚を使う活動など)	○	○	○
通年	身体を取組		◆ 身体への働き掛けを受け止め、心地よさを感じたり、リラックスしたりする。 ◆ 身体を動かすこと、動かされることに慣れ、意欲的に身体を動かす。 ◇ 身体を取組(ストレッチ、リラクゼーション、いろいろな姿勢、排痰、歩行練習等) ◇ トランポリン、板ブランコ、ホーススイング、バランスボール等の大型遊具活動など	○		○
通年	特設自立活動		◆ 個別の取組、身体を取組と同様 ◇ 個別の取組、身体を取組と同様	○	○	○
通年	みる・きく活動		◆ 見たり聞いたりする活動を通して、コミュニケーションの力を伸ばす。 ◇ パネルシアター、ペープサート、紙芝居、大型絵本、再現学習等	○	○	○
通年	食後の体調調整 下校準備		◆ 教職員の介助を受け入れたり、協力したりする。 ◇ 給食の準備・片付け、歯磨き ◇ 下校準備・着替え ◇ 排せつ指導			○ ○ ○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和4年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	4年			
教科等名	日常生活の指導	グループ	8学習グループ			
ねらい	(1) 排せつに関する介助を受け止め、協力することができる。 (2) いろいろな介助を受ける態度を身に付ける。 (3) 食前の取組を通して、給食や注入の始まりに期待感をもつ。					
担当教員	宮川亜実、足立美香	年間授業時数	122.5 時間			
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 排せつに関する快や不快について共感的な言葉掛けをし、排せつ意識を高める。 (2) 児童個々の実態や課題に合わせた指導や介助を行う。 (3) 摂食介助や医療的ケアを落ち着いて受けられるよう個々の対応を行う。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	排せつ		◆ 排せつに関するやりとりに自分なりの方法で応える。 ◇ 排せつの有無についてやりとりする。 ◇ 共感的な言葉掛けを受け止める。 ◆ 排せつに関する介助や指導を受け止め、排せつに意識を向ける。 ◇ オムツ交換の介助を受けたり、便座に座って排せつしたりする ◇ 教職員の言葉掛けに応えたり、介助に協力したりする。			
通年	水分補給		◆ 水分摂取に関する介助を受け入れ、一定の量の水分を摂る。 ◇ コップやスプーンで水分を摂る ◆ 水分注入に協力し、落ち着いてケア受ける。 ◇ 水分注入のケアを受ける。			
通年	給食準備		◆ 給食への見通しをもつ。 ◇ 座位保持椅子などに座り、準備に協力する。 ◆ 姿勢を整え、協力して介助やケアを受け入れられるようにする。 ◇ テーブルなど位置に着いたり、巾着を開いたり、エプロンを付けたりする。 ◇ 摂食や注入時の姿勢作りをする。			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第4年											
教科等名	生活単元学習		学習グループ	⑧												
ねらい	(1) 行事に向けた学習を通して、活動に見通しをもって参加する。 (2) 身近な事象を通して自然について知る。季節に関する遊びや活動を通し、日本の四季や習慣を身近に感じたり、自然の恵みを感じたり。 (3) 友達や教職員と一緒に活動する体験を重ね、いつもと違う環境、雰囲気の中でも落ち着いて活動することができる。															
担当教員	宮川亜実・足立美香		年間授業時数	143	時間											
使用教科書	にしまさかやこのえほん「わたしのワンピース」(こぐま社)「あいうえおうさま」(理論社)「こどもきせつのぎょうじ絵じてん 第2版小型版」(三省堂) 絵本・いつでもいっしょ2「どうぶつなんびき?」(ポプラ社) 幼児絵本シリーズ「やさいのおなか」(福音館) こねこちゃんえほん6「かぜひいちゃった」(金の星社) 「ふわふわちゃんおでかけこんにちは」(教育画劇)															
主な指導の工夫	(1) 行事に向けた学習を通して、場面に慣れ、活動に見通しをもって参加する。 (2) 季節や行事に関する歌を取り入れることで、積極的に参加したくなるような楽しい雰囲気を作る。 (3) 周りの様子や友達へ安心して気持ちを向けられることができるよう、分かりやすく共感的な言葉掛けを行う。															
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		教科の位置づけ										
				知識	思考	態度	国	社	算	理	音	図	家	体	外	
4	春をさがそう	16	◆ 春の植物や気候に触れ、自然や行事を楽しむ。													
5	畑の活動1		◇ 校内散策、中庭の活動 ◇ ブランコ、しゃぼん玉遊び ◇ 土遊び、種まき・苗植え、観察など	○												
5	運動会の練習をしよう	16	◆ 運動会練習を通して、身体を動かす楽しさや達成感を感じる。													
			◇ 体操や出場種目の練習 ◇ 種目や応援に使用する用具の制作		○											
6	遠足に行こう	6	◆ 遠足へ期待感を高め見通しをもつ。 ◇ 歌、ダンス、行程の確認	○												
6	夏の季節を楽しもう	20	◆ 季節の活動を通して、教職員からの働き掛けに気持ちを高める。													
7	畑の活動2		◆ 植物の栽培や収穫物を生かした活動で楽しむ。 ◇ 水遊び、夏祭り ◇ 水やり、草取り、野菜の収穫													
9	秋をさがそう	20	◆ 秋の植物や気候に触れ、自然や行事に親しむ。													
10	畑の活動		◆ 植物の栽培や収穫物を生かした活動で秋を感じることができる。 ◇ ブランコ、滑り台、大布遊びなど ◇ 水やり、草取り、野菜の収穫													
11	墨東祭の練習をしよう	20	◆ 墨東祭の見通しをもち、先生や友達と一緒に発表練習に楽しんで参加する。													
12			◇ 墨東祭に必要な用具の制作 ◇ 墨東祭の発表準備		○											
1	冬の遊びをしよう		◆ 年の初めや冬にちなんだ活動を通し、季節を感じたり、楽しい気持ちを表現したりする。													
2			◇ 凧あげ、こま回し、書初めなど ◇ お湯玉遊び、おしくらまんじゅうなど	○												
3	1年を振り返ろう	4	◆ 1年間の学習を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◇ 1年間の中で行った内容を振り返り、もう一度活動する。	○												
通年	みんなで遊ぼう	23	◆ 活動に興味をもち、友達の様子に気持よく参加する。 ◇ 名前呼び、歌、関わり遊び ◇ 遊具遊び、エアートランポリンなど													

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度